

宮崎県テニス協会主催大会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン

本ガイドラインは、日本スポーツ協会、日本テニス協会がこれまでに発表したガイドライン等の情報によって、宮崎県テニス協会が主催する大会における感染拡大予防のための留意点をまとめたものです。

大会に参加される選手・会場に来場される応援者の皆様の安全安心を守るためという趣旨をご理解の上、大会にご参加いただきますようお願いいたします。

監督・選手へお願い

1. 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加・来場を見合わせることに。

- ① 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
- ② 同居家族や身近な知人に感染の疑われる方がいる場合
- ③ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ④ その他、新型コロナウイルス感染の可能性のある症状がある方

2. マスクを持参し、試合中以外は必ずマスクを着用する。

熱中症の恐れがあるため、プレー中のマスク着用は不要。

※ マスクの着用がない方は、入場をお断りする場合があります。

3. こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を徹底する。

（タオル・ウェア・キャップなどの、用具・用品の共用は避けること）

4. 飲食については、周囲の人と距離を取って対面を避け、会話はしない。

5. 参加選手・応援者・運営スタッフは接触を避け一定の間隔（できるだけ2m以上）を確保することを心がける。

（バッグ・チェアー・手荷物等の保管場所の間隔も、空けるようにお願いします）

6. 会場での大きな声で会話、応援等はしない（応援は拍手のみ）。

7. 会場内で購入したドリンク類、他から持ち込んだ飲食物などのゴミ類（使用済マスク・ティッシュ等）は必ず全て自分で持ち帰る。

8. 試合終了後は、速やかに帰宅する。

9. その他、運営本部の決めた感染症予防対策の措置や指示に従う。

試合の手順等

1. エントリー受付及びオーダーオブプレイの確認は各チームの責任者のみとする。
2. 試合待機中は多くの人が集まらない場所にてお互いの距離を十分に取り待機する
(ドロー番号の若いチームの責任者が、本部にてボールを受け取る)。
3. 前の試合が終了したら、選手が完全にコートから退場した後に入場する。
(試合が終了した選手は、速やかにコートから退出すること)
4. 試合開始前の挨拶とトス、試合後の挨拶はネットから 1m以上離れて行う。
(試合後の握手はせずに、サービスラインからの挨拶のみとする)
5. 団体戦の整列はサービスライン上で行い、**全員マスクを着用する**。
6. 試合中、ポイント取得の際などに大声を発しない(サーバーのポイントコール、アウト・フォルトコールは通常通り) また、ダブルスではインプレー中以外はペアとの距離を保ち、至近距離の会話・ハイタッチ・握手は避けること。ラケットやボールなどプレーに必要なもの以外は、コートサーフェスを含めできるだけ手を触れない。
7. エンドチェンジの際のスコアボードについては選手が自分のスコアのみ変える。
8. 試合の勝利チーム代表者がボールを本部に返却し、結果報告をする。
(前に別の報告者がいた場合の順番待ちは、ソーシャルディスタンスを保つこと)
9. 試合終了後は、必ず手洗い・消毒等をする。
10. 感染予防対策を優先するため、監督会議・開会式・表彰式については一部省略した形で行う。

その他

大会終了後、万が一 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、県テニス協会事務局に対して速やかに報告すること。

(宮崎県、医療機関等へ個人情報を提供する場合がある)